

集落営農法人経営シミュレーションソフトの開発					
[要約] 営農計画書のデータ等を入力し、 <u>法人化後5期間の経営計画</u> を作成できる集落営農法人経営シミュレーションソフトを開発した。このソフトは、法人と任意組合の比較、運転資金の把握、会計期間や新たな機械導入等のシミュレーションができる。					
佐賀県農業試験研究センター 企画情報部・企画経営研究担当			連絡先	0952-45-2142 nougyoushikensenta@pref.saga.lg.jp	
部会名	作物	専門	経営	対象	米、麦、大豆、野菜

[背景・ねらい]

本県では、集落営農組織の法人化を推進しているが、「法人後、どのような経営になるのか。」「法人と任意組合とで、収益性がどのように変わるのか。」など、法人化後の経営をイメージすることができない。

そこで、集落営農組織を法人化したときの経営を試算し、任意組合の経営と比較できるシミュレーションソフトを開発する。

[成果の内容・特徴]

1. このソフトは、営農計画書（3ヵ年の作付実績）、集落営農組織が所有する機械・施設の購入時のデータ、その他収支データなどを用いることで、法人化後5期間の経営計画を作成できる集落営農法人経営シミュレーションソフトを開発した。また、入力用マニュアルを作成した（図1）。
2. 法人と任意組合の試算結果を、比較することができる（図2）。
3. キャッシュフローから月毎の収支の変化を把握することができ、法人化後の運転資金の必要額が分かる（図1）。
4. 会計期間の設定、米・麦・大豆の作付面積、新たな作物の導入、新たな機械等の購入を検討するためのシミュレーションができる（図1）。

[成果の活用面・留意点]

1. アプリケーションは、Excel2010以上のバージョンが必要である。このソフトの容量は、約20MBある。県内の農業者や農業指導者にソフトを提供する。
2. このソフトは、営農計画書のデータのみでも試算が可能である。
3. 構成員数は50名、水稻は8品目、多用途米は4品目、小麦は3品目、大麦は3品目、大豆は2品目、夏作の野菜は4品目、冬作の野菜は4品目、夏作のその他の作物は8品目、冬作のその他の作物は4品目まで、設定可能である。
4. 集落営農組織の人たちと農業指導者（JA、市町、普及指導員等）が、一緒に法人化の検討ができる。
5. 作付面積や集落営農の決算書等を入力することで試算ができる「簡易版」のシミュレーションソフトを別途作成している。

[具体的なデータ]

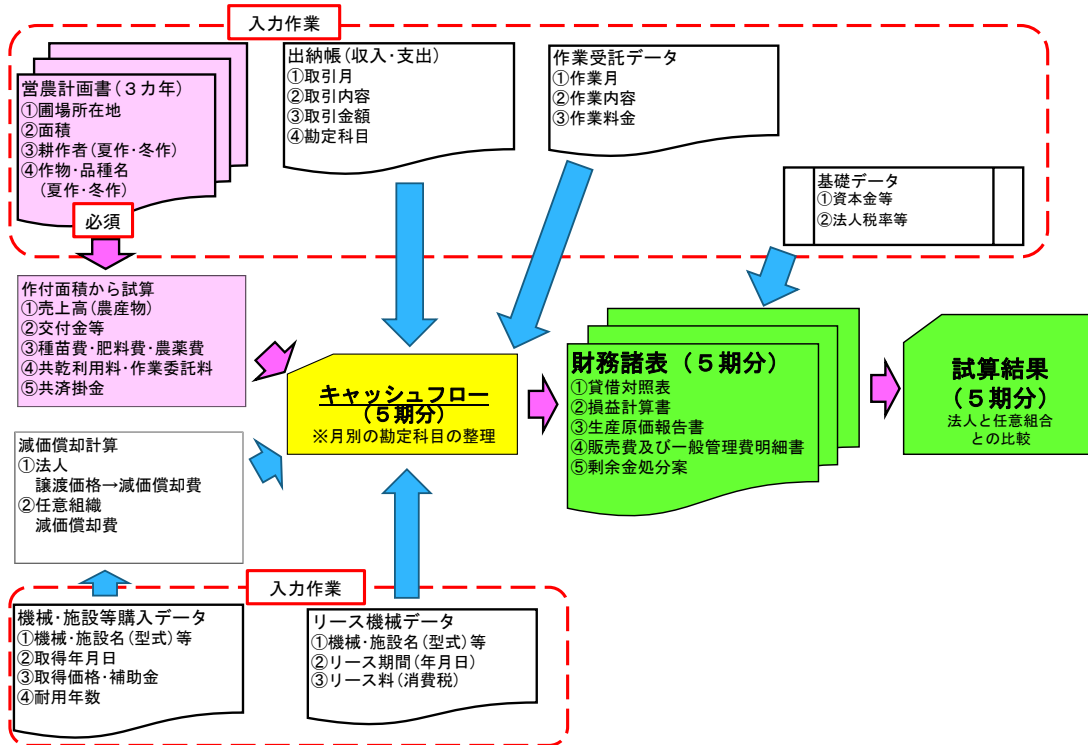


図1 集落営農法人経営シミュレーションの入力から試算結果までのフロー図

集落営農法人経営試算結果(従事分量配当を行う農事組合法人)		集落営農(任意組合)経営試算結果	
項目	内 容	内 容	備考
農地面積	40ha	40ha	
労働力	構成農家 29戸	構成農家 29戸	
資本金	290千円、資本金とは別に組合員預り金として2,710千円借入	145千円、資本金とは別に組合員預り金として2,855千円借入	
機械	コンバイン(3台)、田植機(3台)、乗用管理機(2台)、ユニック車(中古)、畦畔機、履帯機(水稲) ブロードキャスター、薬剤散布機(田植機用(2機)、噴丸機、スタブカル(2機)、畦立機) 大豆播種機(2機)、大豆コンバイン、レーザーレベラ、ラムフロー、麦播種機(2機)	コンバイン(3台)、田植機(3台)、乗用管理機(2台)、ユニック車(中古)、畦畔機、履帯機(水稲) ブロードキャスター、薬剤散布機(田植機用(2機)、噴丸機、スタブカル(2機)、畦立機) 大豆播種機(2機)、大豆コンバイン、レーザーレベラ、ラムフロー、麦播種機(2機)	
施設、備品	格納庫、ノートパソコン	格納庫、ノートパソコン	
作物品目	法人:水稲、小麦、食糧用大豆、大豆	水稲、小麦、食糧用大豆、大豆	
経営の補移	1期 28.1ha 27.6ha 27.7ha 28.1ha 27.6ha	1期 28.1ha 27.6ha 27.7ha 28.1ha 27.6ha	
作物別作付面積	水稲 28.1ha 27.6ha 27.7ha 28.1ha 27.6ha 麦類 36.1ha 37.6ha 37.1ha 36.1ha 37.6ha 大豆 12.0ha 12.4ha 12.3ha 12.0ha 12.4ha その他 2.5ha 2.2ha 2.8ha 2.5ha 2.2ha	水稲 33.072千円 33.352千円 33.192千円 33.072千円 33.352千円 麦類 3,509千円 3,547千円 3,500千円 3,509千円 3,547千円 大豆 3,601千円 3,532千円 3,561千円 3,601千円 3,532千円 その他 11,907千円 10,789千円 13,608千円 11,907千円 10,789千円	
売上高	水稲 20,447千円 30,116千円 33,192千円 33,072千円 33,352千円 麦類 0千円 1,785千円 2,016千円 3,509千円 3,547千円 大豆 0千円 1,988千円 3,561千円 3,601千円 3,532千円 その他 0千円 10,789千円 13,608千円 11,907千円 10,789千円	水稲 33,072千円 33,352千円 33,192千円 33,072千円 33,352千円 麦類 3,509千円 3,547千円 3,500千円 3,509千円 3,547千円 大豆 3,601千円 3,532千円 3,561千円 3,601千円 3,532千円 その他 11,907千円 10,789千円 13,608千円 11,907千円 10,789千円	
補助金、交付金等	20,447千円 33,889千円 38,789千円 40,182千円 40,431千円	52,089千円 40,431千円 40,254千円 40,182千円 40,431千円	
消費税還付 ¹⁾	35,649千円 41,286千円 41,357千円 40,368千円 39,179千円	40,368千円 41,286千円 41,357千円 40,368千円 39,179千円	
消費税還付 ²⁾	1,306千円 1,626千円 1,534千円 1,495千円 1,387千円		
収益計	57,402千円 76,802千円 81,660千円 82,046千円 80,997千円	92,458千円 81,717千円 81,610千円 80,551千円 79,610千円	
材料、共乾利用料、共済掛金等	水稲 8,406千円 10,504千円 10,519千円 10,554千円 10,504千円 麦類 0千円 10,672千円 10,546千円 10,272千円 10,672千円 大豆 612千円 3,127千円 3,213千円 3,177千円 3,756千円	水稲 10,554千円 10,504千円 10,519千円 10,554千円 10,504千円 麦類 10,272千円 10,672千円 10,546千円 10,272千円 10,672千円 大豆 3,177千円 3,127千円 3,213千円 3,177千円 3,756千円	
その他費用	8,446千円 6,239千円 7,196千円 7,080千円 9,849千円	8,051千円 6,126千円 7,084千円 6,967千円 6,967千円	
法人税等 ³⁾	131千円 102千円 102千円 102千円 102千円		
支出計	13,595千円 30,644千円 31,577千円 31,185千円 30,882千円	30,053千円 30,429千円 31,383千円 22,571千円 31,900千円	
減価償却費	8,321千円 5,015千円 28,513千円 30,217千円 24,456千円	8,809千円 4,089千円 27,546千円 27,878千円 21,182千円	
農業経営基盤強化準備金積立額	4,957千円 5,041千円 6,888千円 6,285千円 5,761千円	4,211千円 2,719千円 6,929千円 7,656千円 6,896千円	
積立戻入額	2,000千円 4,467千円 2,000千円 2,000千円 4,000千円		
積立戻入額 ²⁾	2,000千円 2,467千円 2,000千円 2,000千円 2,000千円		
積立戻入額 ³⁾	0千円 0千円 △4,467千円 △2,000千円 0千円		
経営安定積立金	2,371千円 2,355千円 2,356千円 2,371千円 2,355千円	2,371千円 2,355千円 2,356千円 2,371千円 2,355千円	
資産計	12,692千円 11,837千円 32,889千円 34,588千円 30,811千円	9,180千円 6,444千円 29,902千円 30,250千円 23,537千円	
圃場管理委託料	3,403千円 7,761千円 7,716千円 7,627千円 7,739千円		
小作料	9,663千円 9,673千円 9,531千円 9,663千円 9,673千円		
従事分量配当	23,889千円 32,055千円 37,606千円 37,243千円 35,681千円		
配分計	38,754千円 49,489千円 54,853千円 54,532千円 53,093千円		
10a当たり配分	47千円 62千円 69千円 69千円 67千円	74千円 74千円 71千円 69千円 65千円	

図2 法人と任意組合の試算結果の出力例(左:法人、右:任意組合)

[その他]

研究課題名: 集落営農の法人経営モデルの提示

予算区分: 県単

研究期間: 2013~2014年度

研究担当者: 牧善弘、八田聡